



1994年03月22日

ニューフォルクスワーゲンゴルフカブリオ販売開始

フォルクスワーゲンアウディ日本株式会社(社長:佐藤満、本社:愛知県豊橋市、資本金:231億7,410万円)は、14年ぶりにフルモデルチェンジしたゴルフのオープンモデル「ゴルフスワーゲンゴルフカブリオ」を、4月1日(金)から全国の正規ディーラー(ファーレン店、DUO店)で販売を開始する。また4月9日(土)、10日(日)の両日には「ゴルフカブリオデビューフェア」を正規ディーラー各店で開催する。

ゴルフカブリオは、ビートルカブリオの時代からオープンエアモータリングを気軽に楽しめるモデルを用意してきたフォルクスワーゲンが、ゴルフをベースに1979年に誕生し、単一モデルとしては異例に長期の14年間にわたって約39万台が生産された。日本市場には1980年より導入が開始され、約4,300台を販売している。(1994年2月末時点)

今回日本市場に投入するニューゴルフカブリオは、小型車として卓越した安全性を実証した現行の三代目ゴルフをベースに、先代カブリオから受け継がれた横転時に乗員を保護するセーフティロールオーバーをはじめ、運転席と助手席のエアバッグ、アンチロックブレーキングシステム(ABS)、ハイマウントストップランプなどを装着し、新時代のオープンモデルにふさわしい安全性が確保されている。また、名門コーチビルダー「カルマン社」によって製作されるボディや、耐候性に優れた電動式の幌など、オープンモデルとしての血統を受け継いだモデルとなっている。

これにより、三代目のゴルフのラインアップは中核モデルのCLi/GLi、新世代の高級車VR6、スポーツモデルGTI16V、触媒ディーゼル車のCLディーゼルにカブリオが加わり、一層充実することになった。

1994年の販売予定台数は400台

フォルクスワーゲンゴルフカブリオ

1,984cc 直列4気筒SOHC 左ハンドル 2ドア 4速A/T

各地区希望車両本体価格(消費税は含まず。)

| | |
|-----|------------|
| 東京 | 3,480,000円 |
| 札幌 | 3,505,000円 |
| 名古屋 | 3,470,000円 |
| 大阪 | 3,475,000円 |
| 福岡 | 3,495,000円 |
| 鹿児島 | 3,505,000円 |

ボディカラー

フラッシュレッド
クラシックグリーンパールエフェクト
アクアブルーパールエフェクト

<ゴルフカブリオの概要>

フォルクスワーゲンオープンモデルの歴史

フォルクスワーゲンは、1949年からビートルカブリオの生産を開始し、居住性を犠牲にする事なくオープンエアモータリングを気軽に楽しめるモデルを供給してきた。ビートルカブリオは1980年まで約33万台が生産されたが、世界的には安全へのニーズが高まりつつあり、特に転倒時の安全面から各メーカーはオープンモデルの生産を中止しつつあった。その中、1979年に初代ゴルフをベースとして生まれたゴルフカブリオは、セーフティロールバーの装着によってその問題を解決し、新たなオープンカー市場のパイオニアとなり、欧州では幾度もオープンカー市場のベストセラーカーとなっている。

ボディ

ゴルフカブリオのボディは、ビートルカブリオや先代ゴルフカブリオを製作し、現在ではコラードのボディも製作するドイツの名門コーチビルダー「カルマン社」によって製作される。オープンボディへの仕様変更に伴い、ドアシル、フロアパネル、バルクヘッドそしてフロントとリヤ部が補強され、先代モデルから受け継がれた大きな特徴であるセーフティロールバーの装着などにより、ボディ剛性の向上が計られている。同時にセーフティロールバーは、サイドウインドのガイドや幌の指示などの役目も担う。さらにオープンモデル特有の細かいボディシェイクを防ぐために、エンジンとトランスミッション部分のアッセンブリーと、リヤに取り付けられた防振用のウエイトが振動を打ち消し合い、ボディ全体が共鳴する事を防いでいる。

2代目ゴルフから3代目ゴルフへの大きな改良であった空力特性と向上と室内空間の拡大も引き継がれており、特にリヤシート部の居住性の向上と、前席の膝部分の幅が78mm広がるなど、室内面積全体で10%以上広がっている。リッドがバンパー部から開くトランクルームも、旧型に比べ50%リッター増量され、270リッター(VDA計測法)の大容量となった。

電動式の開閉機構と2箇所ロックによって簡単に操作が可能な幌は、6層式の構造になっており、断熱効果と遮音効果に優れたものになっている。ルーフ中央の生地は補強されており、高速走行時に気流によって幌が膨らむ事を防いでいる。また、リヤウインドウは熱線入りの安全ガラスを使用し、細かい傷や曇りと防ぎ後方視界を確保している。

安全性

ゴルフカブリオの大きな特徴であるセーフティロールバーは、横転時に乗員の頭部を保護するとともに、シートベルト肩部のアンカー部分が装着され、高さ調整式となっている。これによって乗員は常に正しいシートベルト装着のポジションを取る事が可能となった。また、運転席と助手席のエアバッグ、サイドインパクトバー、ABS、ハイマウントストップランプも他のゴルフシリーズ同様に装着されており、世界一厳しいといわれるアメリカ合衆国の安全基準を満たすのは勿論、更に厳しい時速35マイル(56km/h)の前方衝突実験や時速33.5マイル(53.6km/h)の後方衝突実験などの社内テストでも、その安全性が実証されている。

外装

ゴルフVR6、GTI16Vと共通の異形4灯式ヘッドライトやカラードラジエーターグリル、フェンダーアーチモール、ダークテールレンズに加え、6J×14インチサイズの7本スポークアルミホイールが、新時代のカブリオにふさわしい外観を演出している。

内装

前席に高さ調整式のスポーツシートを採用。リヤシートのバックレスト(ロック機構付)は、前方に倒す事が可能であり、トランクスルー機構により長尺物を収納する事が可能になっている。

エンジン

ゴルフ、VWヴェントのベストセラーモデルGLiで定評のある電子制御燃料噴射装置(デジファント)2リッター直列4気筒SOHCエンジンと4速電子制御(OD付)オートマチックトランスミッションとの組み合わせによって軽快な走りを実現した。

アクセサリ

走行中、運転席と助手席に後方から巻き込む風を防止する「ウインドストップ」(希望小売価格35,000円、工賃別)などのオリジナルアクセサリが用意されている。全国の正規ディーラーにて販売される。